

楽歩トライアル：“楽歩”啓発サインの設置

《自由が丘未来ビジョン》

目標①：駅前と周辺を安全と楽しさでつなく「楽歩」環境をつくりだす
～誰もが安全・快適に回遊できる歩行者空間の創出～

自由が丘駅周辺において商業機能が集積する区域を対象として、細街路への車両進入の抑制と歩行者空間の拡充を重点・集中的に進める（楽歩地区）を定め、道路基盤整備、細街路での交通規制の強化、建物更新のルール、駐車場地域ルール、自転車の押しチャリルールなどを組み合わせることにより、歩行者を主役とした自由が丘ならではの回遊環境の形成を目指していきます。



直近の概ね 10 年間で実行したい、
“未来ビジョンのまちづくり目標を実現するための取組”
(令和 5 年 12 月～3 月に実施したアンケートの主なご意見 (抜粋))

- ・細街路の車両抑制
- ・車両通行が制御された細街路上におけるベンチの設置
- ・パブリックスペースの整備（ハード）と利活用（ソフト）
- ・放置自転車対策としてのベンチ増設・バラ増量による環境整備
- ・再開発事業に伴う補助 46 号線の歩行空間の高質化
- ・睦坂における緑小通りとの交差点のスペース不足の解消
- ・メイプル通りにおけるバスの車両幅より少し広めの車道をと、その両側に歩行者用のカラー舗装
- ・「自由が丘交通ガイドライン」、歩行困難者向け「歩行安心地図」の作成
- ・衝突・接触事故の場所と原因の発信
- ・小規模な駐輪場や停車スペースの整備



→車両及び自転車対策等による歩行者の安全性や快適性の確保等に関するご意見いただきました

「楽歩」啓発サイン設置プロジェクト

- 「楽歩環境」形成に向けて、車両（自転車・バイクを含む）運転者に対する運転速度や乗降に関する注意喚起と、歩行者に対する「楽歩」のPRを目的として、楽歩地区内の細街路（私道）等の通行の妨げにならない位置に恒常的に設置することを想定します。
- 表記内容は共通としつつ、株式会社ジェイ・スピリットと要望団体の名称を併記します。
- 2面のうち、片面（A面）は歩行者の優先性を明示、もう片面（B面）は「楽歩」のPRとします。

自由が丘「楽歩」サイン
JIYUGAOKA "RAPPO" SIGN

1180mm

	【A面】①	②	③
	 歩行者 最優先 車両は最徐行 自転車・バイク 押し歩き <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>	 歩行者 最優先 車両は最徐行 自転車・バイク 押し歩き <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>	歩行者 最優先 車両は最徐行 自転車・バイク 押し歩き <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>
	自由が丘は 楽歩 のまちづくりをめざしています。 <small>「楽歩」とは まちなかを心地良く楽しみながら歩ける まちづくりにむけた合言葉です。</small> <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>	自由が丘は 楽歩 のまちづくりをめざしています。 <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>	自由が丘は 楽歩 のまちづくりをめざしています。 <small>株式会社ジェイ・スピリット ●●●●●会</small>

【サインの仕様】

- サイズ：W500×H1180×D350mm
- 重量：6.5kg（満水時：50.5kg）
- 表示板：W387×H765（反射シート+PVC1.5mm厚）
- 両面表示
- 材質：本体ポリエチレン樹脂

トライアルをしたい団体は、自由が丘エリアプラットフォーム事務局の目黒区地区整備課までお申し出ください。なお、設置に際しては、各団体内での合意と、実施計画書（設置場所・設置個数等）や、経過報告書（どのような効果があったか等）のご提出をお願いさせていただきます。